

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	総社市立総社はばたき園		
○保護者評価実施期間	令和6年11月26日		～ 令和7年1月17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36名	(回答者数) 29名
○従業者評価実施期間	令和6年11月26日		～ 令和7年1月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数) 19名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月4日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者との連携が十分に図られている。	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や懇談時に、園での子ども様子を知らせたり、保護者の悩みや願いなどを聞いたりして、ベクトルを揃えて同じ目標に向かって協力して行くようにしている。 ・連絡ノートを活用して保護者との連携を密にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な個人懇談や希望者懇談、療育参観など、保護者がはばたき園の療育を知り、担任に相談できる機会を確保していく。 ・日常の会話を大切にしたり、懇談でしっかり話を聞いたりして、保護者との連携を一層図っていく。
2	・教室外の設備(園庭、プレイルーム、中庭、プール、個別室等)が充実しており、子ども達は身体をしっかりと動かして遊ぶことができる。また、子ども達の状態に合わせて環境を変えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・教室外の場所を積極的に利用したり、天気のよい日には園外に散歩の出かけたりして園児を取り巻く環境の変化を意識的に行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが落ち着ける環境になるように、教室の環境を変えたり、教室外の設備で過ごしたりと、子ども達が常に落ち着いた環境で過ごせるよう支援していく。
3	・研修が充実していて、その内容を生かして療育を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・年間8回、職員全員研修を計画的に実施している。 ・職員会議だけでなく、クラスミーティング、全クラスミーティング等、療育についての情報交換の場を確保している。 ・外部の講師の先生を年間7回招聘し、研修の日を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員研修を確保し、時代のニーズに応じた内容を精選する。 ・これまで通り外部講師を招聘し、指導を仰いでいく。 ・外部の関連する研修に積極的に参加する。 ・他の施設や園の療育を見学する機会を設ける。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域の住民や、他の幼稚園や保育園等と交流する機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・園児にとって年上の小学5年生と一緒に遊んで交流してくれたピア・サポート活動では、園児も喜んで活動した。しかし、子ども達の実態や特性から、同じ年齢の子ども達との遊びは、成立しにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・吉備路ロータリークラブ等、地域組織が企画する行事に積極的に参加することで、地域の人と関わる機会を維持していく。 ・他の幼稚園や保育園の園児との交流は無理でも、小学生との交流はこれからも続け、はばたき園の園児達を知ってもらう。
2	・職員の人数が十分でないことが原因となり、職員が多用になると、子どもたちも落ち着かないという場合がたまにある。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員を計画的にクラスに配置していても、職員自身の体調不良や、家族の体調不良等で休みを取らざるを得ない場合は、急な場合が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ計画的な休みの取得を図っていく。 ・欠席の多いクラスの職員や空いている職員を派遣するなど、クラスの枠を超えて、お互いが協力し合う。
3	・園児の人数の割に、教室が狭い。	<ul style="list-style-type: none"> ・動きが多めで激しい園児が多い。 ・場所の構造化のため、クラスを小さく仕切っている。 ・クラスの園児数がやや多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内を機能的に仕切り、有効なスペースの活用を図る。 ・園庭や個別室、プレイルームなどの整った設備を有効に利用する。